

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
120111025	ライフスタイル学演習 I Seminar in Life Style Studies I	山田・龍田			2	必修	1前期
科目の概要							
<p>本科目では、ライフスタイル学科での4年間の学修をよりよいものにするための基礎的な学習技術を学ぶ。特にパソコンまたはタブレットを最大限に活用できるようにするために、複数の学習アプリケーションを効果的に活用できるように練習する。後半では入学前課題を振り返り、課題の発見や解決方法を考える技術を学ぶ。ここで習得した学習技術を活用して4年間の学びを意義あるものとし、DP1「建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができる」、DP2「ライフスタイルのデザインを提案するために必要な衣・食・住および地域活性に関連する専門的知識・技能を身に付けて、地域再生に貢献することができる」、DP3「自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献することができる」ようになるための基盤をつくっていく。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① PCまたはタブレットを用いて本学での学習に必要なGoogle系アプリケーションの使い方を学ぶ。 ② PCまたはタブレットを用いて自己の学習に役立てることができる複数の学習アプリケーションの使い方を学ぶ。 ③ 入学前課題を改善する視点や調査・引用・分析・プレゼンテーションなどの技術を学ぶ。</p>				<p>① PCまたはタブレットを用いて本学での学習に必要なGoogle系アプリケーションを使うことができる。 ② PCまたはタブレットを用いて自己の学習に役立てることができる複数の学習アプリケーションを使うことができる。 ③ 入学前課題を改善することができる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	自分のパフォーマンスをより良いものにするために努力ができる。					
	働きかけ力	他の学生のパフォーマンスがより良いものとなるようにアドバイスすることができる。					
	実行力	自分のパフォーマンスをより良いものとする意志を持続し、課題を完成させることができる。					
考え抜く力	課題発見力	与えられた課題やテーマのポイントを理解し、整理することができる。					
	計画力	提出期限と考え併せながら、作成する課題がより良いものとなるように作業工程を管理することができる。					
	創造力	作成する課題がより良いものとなるように、複数の角度から課題を捉え、独自のアプローチの方法を探ることができる。					
チームで働く力	発信力	文章だけでなく、写真やレイアウトも総合して、読み手や聴き手を意識した記事を作成することができる。					
	傾聴力	相互レビューの際に、お互いの課題がより良いものとなるように建設的な意見を活発に交わることができる。					
	柔軟性	他者のレビューや教員からの意見を素直に受け取り、課題をより良いものにするために役立てることができる。					
	状況把握力	課題の積み重ねが改善につながることを理解し、授業に取り組むことができる。					
	規律性	授業が円滑に進むよう、授業への出席、課題の提出など科目内のルールは必ず守ることができる。					
	ストレスコントロール力	作成する課題をより良いものとするための努力や苦労を自身の成長の機会と捉えることができる。					
テキスト及び参考文献							
<p>テキスト：なし 参考文献については授業内で適宜紹介する。</p>							
他科目との関連、資格との関連							
<p>この科目での学びはライフスタイル学科で開講されるすべての科目と関連する。そして2年次後期以降に開講されるスタジオ関連科目、卒業研究へつながる科目である。</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>わからないことは遠慮なく教員や助手にたずねてください。わからないことを聞くことも学習の技術です。</p>				<p>本授業では個人のパソコンまたはタブレットを使用します。毎回持参すること。スマートフォンでは代替しません。</p>			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	レポート	0	①				
				②				
③								
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓			知識の獲得 70%：学習アプリケーションの基礎的な課題を遂行できる。 知識の活用 10%：学習アプリケーションの応用的な課題を遂行できる。 課題の解決 10%：入学前課題を改善できる。	
			②	✓				
			③	✓				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			主体性：自分のパフォーマンスをより良いものにするために努力ができる。 働きかけ力：他の学生のパフォーマンスがより良いものとなるようにアドバイスすることができる。 実行力：自分のパフォーマンスをより良いものとする意志を持続し、課題を完成させることができる。 課題発見力：与えられた課題やテーマのポイントを理解し、整理することができる。 計画力：提出期限と考え併せながら、作成する課題がより良いものとなるように作業工程を管理することができる。 創造力：作成する課題がより良いものとなるように、複数の角度から課題を捉え、独自のアプローチの方法を探ることができる。 発信力：文章だけでなく、写真やレイアウトも総合して、読み手や聴き手を意識した記事を作成することができる。 傾聴力：相互レビューの際に、お互いの課題がより良いものとなるように建設的な意見を活発に交わすことができる。 柔軟性：他者のレビューや教員からの意見を素直に受け取り、課題をより良いものにするために役立つことができる。 状況把握力：課題の積み重ねが改善につながることを理解し、授業に取り組むことができる。 規律性：授業が円滑に進むよう、授業への出席、課題の提出など科目内のルールは必ず守ることができる。 ストレスコントロール力：作成する課題をより良いものとするための努力や苦労を自身の成長の機会と捉えることができる。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合		100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S評価：平常評価において9割以上の得点率 A評価：平常評価において8割以上の得点率	B評価：平常評価において7割以上の得点率 C評価：平常評価において6割以上の得点率

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション：何ができるようになるか(学習目標)，何を学ぶか(学習内容)，どのように学ぶか(学習方法)	講義	講義内容を聞き，復習課題を提出した。	予習：シラバスに目を通す。(10分) 復習：初回授業の話をもふまえて，授業を通して学べそうなことをまとめてクラスルームへ提出する。(30分)	40	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	Classroomを使う。Forms(フォーム)に回答する。	講義 演習	Classroomを使うことができる。	予習：Classroomについて，前回の授業で指定された資料(動画，文章など)を見る。(60分) 復習：Classroomについて，今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。(60分)	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	Docs(ドキュメント)，Sheets(スプレッドシート)，Slides(スライド)を使う。	講義 演習	Docs(ドキュメント)，Sheets(スプレッドシート)，Slides(スライド)を使うことができる。	予習：Docs(ドキュメント)，Sheets(スプレッドシート)，Slides(スライド)について，前回の授業で指定された資料(動画，文章など)を見る。(60分) 復習：Docs(ドキュメント)，Sheets(スプレッドシート)，Slides(スライド)について，今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。(60分)	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	Drive(データ置き場，アップロードとダウンロード)，Meetを使う。	講義 演習	Drive(データ置き場，アップロードとダウンロード)，Meetを使うことができる。	予習：Drive(データ置き場，アップロードとダウンロード)，Meetについて，前回の授業で指定された資料(動画，文章など)を見る。(60分) 復習：Drive(データ置き場，アップロードとダウンロード)，Meetについて，今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。(60分)	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	Gmailを使う。メールの書き方	講義 演習	Gmailを使うことができる。フォーマルなメールを書くことができる。	予習：Gmailについて，前回の授業で指定された資料(動画，文章など)を見る。(60分) 復習：Gmailについて，今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してメールで提出する。(60分)	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	ChatGPT(または他の生成系AIロボット)を使う。	講義 演習	ChatGPT(または他の生成系AIロボット)を使うことができる。	予習：ChatGPT(または他の生成系AIロボット)について，前回の授業で指定された資料(動画，文章など)を見る。(60分) 復習：ChatGPT(または他の生成系AIロボット)について，今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。(60分)	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	Miroを使う。	講義 演習	Miroを使うことができる。	予習：Miroについて，前回の授業で指定された資料(動画，文章など)を見る。(60分) 復習：Miroについて，今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。(60分)	120	主体性 実行力 傾聴力 規律性
8	Notionを使う。	講義 演習	Notionを使うことができる。	予習：Notionについて，前回の授業で指定された資料(動画，文章など)を見る。(60分) 復習：Notionについて，今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。(60分)	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	Scrapboxを使う。	講義 演習	Scrapboxを使うことができる。	予習：Scrapboxについて、前回の授業で指定された資料（動画、文章など）を見る。（60分） 復習：Scrapboxについて、今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。（60分）	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
10	入学前課題の改善 (1) プレゼンテーションの内容を分析する。	講義 演習	プレゼンテーションの内容を分析することができる。	予習：前回の授業で指定された資料（動画、文章など）を見る。（60分） 復習：今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。（60分）	120	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性 規律性
11	入学前課題の改善 (2) 一次資料や二次資料など情報源の利用の仕方・ルール	講義 演習	一次資料や二次資料など情報源を利用できる。	予習：前回の授業で指定された資料（動画、文章など）を見る。（60分） 復習：今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。（60分）	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 柔軟性 規律性
12	入学前課題の改善 (3) 問題の焦点と課題解決方法の実現性を考える。	講義 演習	問題の焦点と課題解決方法の実現性を考えることができる。	予習：前回の授業で指定された資料（動画、文章など）を見る。（60分） 復習：今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。（60分）	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	入学前課題の改善 (4) 地域の取組を調べる。	講義 演習	地域の取組を調べることができる。	予習：前回の授業で指定された資料（動画、文章など）を見る。（60分） 復習：今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。（60分）	120	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 規律性
14	入学前課題の改善 (5) プレゼンテーションのデザイン（フォント、整列など）	講義 演習	プレゼンテーションのデザイン（フォント、整列など）を変えることができる。	予習：前回の授業で指定された資料（動画、文章など）を見る。（60分） 復習：今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。（60分）	120	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 規律性
15	入学前課題の改善 (6) オンデマンド配信	オンデマンド配信	入学前課題を改善させることができる。	予習：前回の授業で指定された資料（動画、文章など）を見る。（60分） 復習：今回の授業で指定された方法や形式に従って課題を作成してクラスルームへ提出する。（60分）	120	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 柔軟性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
120112026	ライフスタイル学演習Ⅱ	平岩・今泉		専門	2	必修	1後期
科目の概要							
DP2にあるように、ライフスタイル学科における学びの目標は「新しいライフスタイルの提案」が出来るようになることにある。1年前期、後期、2年前期の3セメスターにわたって設定されているこの演習には、自分の生活とつながる様々な事象をテーマとし「生活の豊かさとは何か」を探し、考えて、それを表現する課題が設定されている。これまで何気なく接していたモノ、あたりまえに感じていたコトを新しい視点で見つめ直し、それに言葉を与えていく作業を通して、自分自身の感性を磨いてほしい。							
学修内容				到達目標			
① 人が暮らす、生活をつくることについて知る。 ② 地域の文化、伝統、郷土料理、ファッション、ライフスタイル等を知る。 ③ 自分が大切にしているモノがもたらす生活の豊かさを知る。				① 人が暮らす、生活をつくることについて説明できる。 ② 地域の文化、伝統、郷土料理、ファッション、ライフスタイル等を比較できる。 ③ 自分のまわりのモノがもたらす生活の豊かさを記事として伝えることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	作成する成果物をより良いものにするために、調査や推敲を重ねる努力ができる。					
	働きかけ力	他の学生が作成する成果物についても、自身の作成する成果物同様により良いものとなるようにアドバイスすることができる。					
	実行力	作成する成果物をより良いものとする意志を持続し、課題を完成させることができる。					
考え抜く力	課題発見力	与えられた課題やテーマのポイントを理解し、整理することができる。					
	計画力	提出期限と考え併せながら、作成する成果物がより良いものとなるように作業工程を管理することができる。					
	創造力	作成する成果物がより良いものとなるように、複数の角度から課題を捉え、独自のアプローチの方法を探ることができる。					
チームで働く力	発信力	文章だけでなく、写真やレイアウトも総合して、読み手を意識した成果物を作成することができる。					
	傾聴力	相互レビューの際に、お互いの記事がより良いものとなるように建設的な意見を活発に交わることができる。					
	柔軟性	同級生のレビューや教員からの意見を素直に受け取り、成果物をより良いものにするために役立てることができる。					
	状況把握力	課題の積み重ねが最終的に成果物としてまとまることを理解し、授業に取り組むことができる。					
	規律性	共同作業が多い科目であることを理解し、授業が円滑に進むよう、授業への出席、課題の提出など科目内のルールは必ず守ることができる。					
	ストレスコントロール力	作成する成果物をより良いものとするための努力や苦労を自身の成長の機会と捉えることができる。					
テキスト及び参考文献							
「暮しの手帖」第5世紀11号、暮らしの手帖社、2021。 そのほかの資料はgoogle classroomにて提示する。 参考文献：「生活練習帳2018」「生活練習帳2019」 そのほかの参考文献については授業内で適宜紹介する。							
他科目との関連、資格との関連							
この科目での学びはライフスタイル学科で開講されるすべての科目と関連する。そして2年次後期以降に開講されるスタジオ関連科目、卒業研究へつながる科目である。							
学修上の助言				受講生とのルール			
暮らしの手帖のバックナンバーは図書館にあるので積極的に手に取ってみてほしい。また、ライフスタイル、生活情報に関する雑誌も数多くの種類が発行されているので、読み比べてみることも薦める。				授業の性質上、欠席による補習はかなりの努力が必要なため、原則として1回の欠席も認めない。特別な事情がある場合は事前に連絡をすること。補習を行う。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	小テスト		0	①			
				②			
				③			
	レポート		0	①			
				②			
③							
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		90	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合		100					

最終的に提出された完成課題に対して評価する（各教員の評価45点×2）。丁寧に作業がされているか、課題の作成過程の評価は学修態度に反映させる。指示に従って集めた情報を比較・検討する中で、課題の本質を理解し、それを記事に反映しているか、読み手を意識して作成されているかを評価する。
 ※資料の提示、課題の提出はGoogle classroomを通しておこなう。
 獲得... 課題の題材となる事例や方法を収集し整理できる(20%)。
 活用... 収集した事例を題材に作品作りを行う(40%)。
 解決... 作品の発信やプレゼンを行うことで生活の豊かさは何かを伝えることができる(40%)。

【主体性】作成する記事をより良いものにするために、調査や推敲を重ねる努力ができる。
 【働きかけ力】他の学生が作成する記事についても、自身の作成する記事同様により良いものとなるようにアドバイスすることができる。
 【実行力】作成する記事をより良いものとする意志を持続し、課題を完成させることができる。
 【課題発見力】与えられた課題やテーマのポイントを理解し、整理することができる。
 【計画力】提出期限と考え併せながら、作成する記事がより良いものとなるように作業工程を管理することができる。
 【創造力】作成する記事がより良いものとなるように、複数の角度から課題を捉え、独自のアプローチの方法を探ることができる。
 【発信力】文章だけでなく、写真やレイアウトも総合して、読み手を意識した記事を作成することができる。
 【傾聴力】相互レビューの際に、お互いの記事がより良いものとなるように建設的な意見を活発に交わすことができる。
 【柔軟性】同級生のレビューや教員からの意見を素直に受け取り、記事をより良いものにするために役立てることができる。
 【状況把握力】課題の積み重ねが最終的に1冊の成果物としてまとまることを理解し、授業に取り組むことができる。
 【規律性】共同作業が多い科目であることを理解し、授業が円滑に進むよう、授業への出席、課題の提出など科目内のルールは必ず守ることができる。【ストレスコントロール】作成する記事をより良いものとするための努力や苦労を自身の成長の機会と捉えることができる。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>課題の指示に従って集めた情報を比較・検討する中で、課題の本質を理解し、それを記事に反映している。 ※本科目における課題の本質の理解とは、暮らしの豊かさにつながることを記事の中で伝えられることを指す。少しでも含まればA, 多分に含まればSとする。</p>	<p>課題の指示に従って、比較・検討できるだけの情報を集め、それを記事にまとめている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	担当：平岩 ■コンテンツ3「暮らしを楽しむ装い ちいさな刺繍」 日本の暦から自分の生まれた季節を理解しまとめる 不要になった衣服や布小物の活用を考える	講義・演習	課題の主旨を理解し、日本の暦から自分の生まれた季節を調べまとめる	(予習) 指定された記事を読んでくる (復習) 刺繍をするための不要になった衣服や布小物を用意してくる	90	主体性 実行力 傾聴力
2	担当：平岩 自分の生まれた季節から自然のモチーフを調べる。 それを題材に刺繍デザインや配置を考え、デザイン画を描く	講義・演習	刺繍のデザイン・大きさ・配置を考えられている。	(予習) 自分の生まれた季節について更に調べてくる (復習) デザイン画を描いてくる	180	主体性 実行力 計画力 傾聴力 規律性
3	担当：平岩 デザイン画を仕上げる 不要な衣服や布小物にどのようなモチーフを刺繍するかプレゼンする	発表 フィードバック	デザイン画が完成しプレゼンできる	(予習) プレゼンの準備をしてくる (復習) 配布資料から刺繍の手法を確認してくる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 傾聴力 規律性
4	担当：平岩 刺繍の手法、注意点の説明 服や布小物に下書きをし、刺繍を始める(刺繍①)	講義・演習	刺繍の手法・配色を考え作業が進められている	(予習) 刺繍の手法を考えてくる (復習) 製作を進めてくる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
5	担当：平岩 刺繍を進める(刺繍②)	演習	刺繍2回目に相当する作業が進められている。	(予習) 製作を進めてくる (復習) 製作を進めてくる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
6	担当：平岩 刺繍の完成(刺繍③)	演習	刺繍3回目に相当する作業が進められていて、完成の目処が立っている。	(予習) 製作を進めてくる (復習) 刺繍を完成させてくる	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
7	担当：平岩 写真を撮り作品レポートを作成する。 作品の相互評価	講義・演習	指示したフォーマットに従い作品レポートを作成し、期日までに提出できる。	(予習) 製作を進めてくる (復習) 期日までに作品レポートを提出する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
8	担当：今泉 ■コンテンツ4「デジタルアーカイブによる情報発信」 地域の文化、伝統、郷土料理、ファッション、生活スタイル等をデジタルアーカイブとして表現できる力を身に付けます。	講義・演習	デジタルデータの表現方法およびデジタルアーカイブとは何かにについて理解できる	(予習) 事前に配布される資料を読み学修内容を確認しておく (復習) 授業内に提示される復習課題を期日までに提出する	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	担当：今泉 HTMLの全体概要	講義・演習	デジタルアーカイブのWebページを作成するマークアップ言語であるHTMLの文書構造について理解できる	(予習) 事前に配布される資料を読み学修内容を確認しておく (復習) 授業内に提示される復習課題を期限までに提出する	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
10	担当：今泉 CSSの全体概要	講義・演習	Webページのスタイルを設定するスタイルシート言語であるCSSの基本書式について理解できる	(予習) 事前に配布される資料を読み学修内容を確認しておく (復習) 授業内に提示される復習課題を期限までに提出する	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
11	担当：今泉 HTML・CSSの基礎 (1) ページ内の構造	講義・演習	Webページに含まれる要素を配置するレイアウト手法について理解できる	(予習) 事前に配布される資料を読み学修内容を確認しておく (復習) 授業内に提示される復習課題を期限までに提出する	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
12	担当：今泉 HTML・CSSの基礎 (2) 画像の表示と背景の指定	講義・演習	画像コンテンツの加工処理を行いWebページに表示することができる	(予習) 事前に配布される資料を読み学修内容を確認しておく (復習) 授業内に提示される復習課題を期限までに提出する	180	主体性 実行力 傾聴力 規律性
13	担当：今泉 Webページの設計・作成(1)	講義・演習	デジタルアーカイブのコンテンツについてアイデアをまとめることができる	(予習) 事前に配布される資料を読み学修内容を確認しておく (復習) 授業内に提示される復習課題を期限までに提出する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
14	担当：今泉 Webページの設計・作成(2)	講義・演習	デジタルアーカイブを完成させ、このコンテンツが今後どのように活用されるべきかについて考えをまとめることができる	(予習) 事前に配布される資料を読み学修内容を確認しておく (復習) 授業内に提示される復習課題を期限までに提出する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 規律性
15	担当：平岩・今泉 まとめと振り返り 「わたしのおもいで草」の作成	オンデマンド配信 (Google classroomでの課題提示)	出された課題に取り組む、期日以内に提出することができる。	(予習) 事前に配布する資料を確認しておく (復習) 提示される課題を期限までに提出する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 柔軟性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力